



ぶらざ通信

No.35



東浦町

GENKIモリモリプロジェクト

地域に元気と安心感を。

～日常の延長線上にあるあたたかい居場所～

今回は、『GENKIモリモリプロジェクト』の杉本 匡彌様にお話を伺いました。

GENKIモリモリプロジェクト（以下、プロジェクト）では、地域食堂（もりもり食堂）を中心に、寺子屋（学習や体験の場）、お米づくり（食育）などの活動を行っています。活動内容を限定するのではなく「ごはんと一緒に食べる」「同じ時間を過ごす」ことを大切にしながら、子どもたちや保護者さんたちが安心して立ち寄れる“地域の居場所”づくりを目指されています。

杉本様は、日々の生活の中で「子どもから大人まで誰もが安心して過ごせる場所が身近にあつたらいいな」と感じたことをきっかけに、特別な支援ではなく、日常の延長線上にある“あたたかい居場所”を、地域の仲間と一緒につくりたいと思い活動を始められました。

プロジェクトのイベントは、年齢を限定せずどなたでも参加可能とし、「来て良い場所」であり「いて良い場所」であることを大切にされています。未就学児や小学生のお子様がいるご家族での参加が多いですが、最近はご高齢の方のご利用も増えてきているようです。



参加している子どもたちからは、「また来たい」「次はいつ？」という声が聞こえることも多く、プロジェクトでの時間を楽しみにしてくれている様子が伝わってくるそうです。また、子どもを通じて保護者同士の交流も自然と増え、学校や習い事、子育てに関する話題で盛り上がっている場面を見かけることも多く、地域の皆さんにとって“安心できる居場所”になっています。



運営に協力しているボランティアは、小学生・中学生・高校生・大人(20~50代)で構成されており、親子での参加がほとんどです。森岡地区を中心とした約40名ほどの方たちが、無理のない範囲で活動に協力されています。一緒に食べ、一緒に笑い、一緒に活動する中で信頼関係が生まれ、あたたかい雰囲気に包まれています。



子どもたちも、そのそばで頑張っているパパやママも、地域を守り続けてくれた先輩世代の皆さんも、みんなが「森岡っていいな」「ここに居てよかったな」と思える時間につくること。「ここがあつてよかった」そう思える居場所が地域に一つあることが、人と人をつなぎ、森岡のこれからを支えていくと信じて活動しています。

自分のことだけでも結構大変なこの時代に、誰かのために何かしようと、誰かのための居場所をつくろうと行動することはまわりまわって自分の居場所をつくることにもつながります。無理のない範囲で自分のできることを誰かのためにほんの少しでもお手伝いができる、そんな優しさと思いやりあふれる世の中になればいいなと、みんなが思ってくれる世の中にしたいなと切に願い我々はこれからも頑張ります。ぜひご飯を食べに来てくださいね。

(GENKIモリモリプロジェクト 杉本匡彌)

【GENKIモリモリプロジェクト】

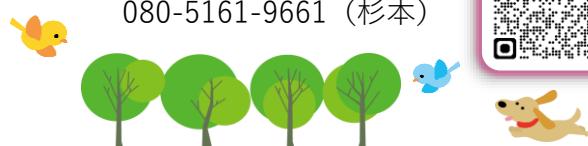
- ◆ 場 所
知多郡東浦町森岡杉之内15-3 森岡コミュニティセンター
- ◆ 日 時
おおよそ月1回程度。

開催日は「回覧板」「公式LINE」「Instagram」で案内。
イベントにより地域の小学校や保育園にもチラシ配布。

◆ 対象者
どなたでも

◆ 連絡先
080-5161-9661 (杉本)

▼Instagram
二次元コード



研修会実施の

ご報告

＼これからの子ども食堂のカタチと一緒に考える／

子ども食堂実践者研修会及び情報交換会を開催しました。

近年、子ども食堂は単に食事の提供のみならず、子どもを真ん中にした多世代交流の場として地域に広がっています。子ども食堂実践者やこれから始める方々、地域の福祉活動を支援する社協等が、子ども食堂の多様性について理解を深め、地域に根ざした子ども食堂のあり方とともに学び合うことを目的に開催しました。

～プログラム～

【行政説明】

愛知県の子ども食堂支援について

【活動報告】

実践者2名からの活動報告

【トークセッション】

コーディネーター

日本福祉大学社会福祉学科准教授 中村 強士氏

ゲストスピーカー

活動報告者2名

【グループワーク】

【全体発表・まとめ】



▶三河地区

日時：令和7年12月16日(火)

会場：岡崎市社会福祉センター

参加者：16名

<活動報告>

- ・愛知西三河こども応援ステーション（豊田市）
- ・たけのこ食堂（西尾市）

▶尾張・知多地区

日時：令和8年1月23日(金)

会場：知多市勤労文化会館

参加者：37名

<活動報告>

- ・町方ふれあい子ども食堂（愛西市）
- ・やわた食堂（知多市）



ご参加いただいた皆さん
ありがとうございました！



2025年度 子ども食堂全国箇所数調査について

認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえより「2025年度子ども食堂全国箇所数調査結果」について情報提供がありました。



※2025年度子ども食堂全国箇所数調査結果（2025年12月速報値）より

全国の子ども食堂は、3年連続で1,700カ所以上増えて「**1万2,601カ所**」に達したことがわかりました。その数は、公立の小学校・義務教育学校を合わせた1万8,545校の7割に近づいています。また全国の小学校区の約4割に子ども食堂があるという結果となりました。

愛知県は、前年から111カ所増えて**629カ所**となり、子ども食堂の増加数では、東京都（165箇所）、大阪府（118箇所）に次いで第3位となりました。充足率（校区実施率）では、小学校数961校に対し子ども食堂のある小学校数は396校であり、41.21%で第18位となりました。

ただし、子ども食堂は自治体への届出を要しない民間活動であることから、すべてを網羅できていない可能性は残ります。その意味で、「少なくともここまで確認できた」という数字になります。



★詳細は、下記URLまたはQRコードから
同団体ホームページをご覧ください。

URL : <https://musubie.org/news/press/28676>



子どもの居場所
応援プラザ
問合せ先

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター内

TEL: 052-212-5504

FAX: 052-212-5505 Eメール: info@aichivc.jp

HP: <http://aichivc.jp/>

〒461-0011 名古屋市東区白壁1-50 愛知県社会福祉会館 2階

情報提供待ってます♪



社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会

あ　い　ち　ふ　く　し
あんしんして いきいきと ちいきで ふつうに くらせる しゃかい
©aichikenshakyo